

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなつてやってきました



南三陸時間旅行
サポートセンター
からのお知らせ

～ふるさと観光講座参加者募集！～

サポートセンターでは、地域資源の掘り起こしと再発見を目的に、ふるさと観光講座を開催します。興味のある方や、開催地区の方など、どなたでも参加できます。お気軽にお申し込みください。

【伊里前商店街を学ぼう！】

◇日時 1月19日(火) 午後7時～8時30分

◇場所 南三陸商工会歌津支所

【泊地区を学ぼう！】

◇日時 1月26日(火) 午後7時～8時30分

◇場所 泊浜生活センター

～ガイドサークル「汐風」会員募集！～

平成21年7月に発足した、地域の魅力を自分たちの言葉で発信するガイドサークル「汐風」では、町を訪れるお客さんへの案内のほかにも、地域資源の掘り起こしや美しい景観を守るための清掃活動など、楽しく活動を行なっています。ただ今、一緒に活動を楽しむ仲間を募集しています。魅力あるふるさとで、楽しく宝探しをしませんか？

◇募集期間 随時

◇問い合わせ 南三陸時間旅行サポートセンター

☎47-2550

南三陸の宝物を探そう！

先月から募集がスタートした「南三陸の宝物を探そう！」では、引き続き皆さんからの貴重なアイデアを募集しています。

【南三陸の宝物を探そう！応募要項】

◇応募期限 2月末日まで

◇応募様式 様式は問いません。任意の用紙またはメールにて以下項目を記載してください。

①応募者氏名・住所・連絡先(電話番号)・生年月日

②南三陸の宝物と思われる場所・人・食・景色などのジャンル

③上記を宝物として残したい理由

※可能であれば写真の添付も受け付けます。



◇結果発表 特に優れているものの応募者には記念品を贈呈します。また、応募された内容は、可能な限り広報紙などを通じ、地域の皆さんに発信させてもらい、冊子制作の際にも提案者として氏名を掲載します。

※応募された内容全てを冊子に盛り込むものではありません。

◇問い合わせ

産業振興課観光振興係 ☎46-1378

南三陸時間旅行サポートセンター ☎47-2550



「民泊受け入れ家庭募集活動」継続中！

募集活動スタートから2カ月、町内での登録軒数は現在約70軒です。目標の100軒を目指して、さらに推進活動を展開しておりますので、皆さんのご協力・ご理解をお願いします。

◇募集期間 2月末日まで

◇問い合わせ 南三陸町グリーン&ブルーツーリズム推進協議会事務局(南三陸町観光協会内) ☎47-2550

庄内の風⁴⁰

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

全国のおいしい米が集結!! あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町

予選から決勝まで、食味計に頼らない審査員の「舌」の審査だけでおいしい米を選ぶ、「第3回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト 決勝大会」が11月28日(土)、庄内町で行われました。

全国から出品された約350におよぶ米を、全国から募集した約300人の審査員が各家庭で審査し、予選を突破した30の米が決勝大会にエントリーしました。

決勝大会では、公募を含めた15人の審査員が味や香り等の審査を行い、最優秀賞には、宮城県の遊佐守さんの「ゆきむすび」が選ばれました。(写真一番右側の方です。)



会場には、米・米粉料理や未来につなぐ郷土料理無料試食コーナー、新米おにぎり試食コーナー、特産品物販コーナー等も

用意され、家族連れの皆さんなど多くの来場者でにぎわいました。



去る十一月二十二日、志津川高校仙台支部の同窓会があり、楽しい時間を過ごしました。各々が昔を思い出しながら、「おめも、うざねはいだなあ」「おめえの言うことは、ごしつばらやげる」という懐かしい言葉を言い合っているのが耳に入ってきた途端、時が巻戻り故郷で過ごしていた日々を思い出しました。幼い頃は竹馬に乗ったり、もの珍しく思いながら自転車乗りをしたり、また、かくれんぼをしたり、親の手伝いで畑を耕したりと、野山を駆け巡っては南三陸町の大自然の中で元気に育ったものです。



夢大使 リレー通信⁴²

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載していきます。今回は、在仙志津川会会長の田畑英伍さんです。

夢大使

田畑 英伍さん
(宮城県仙台市)

少年時代

今、仙台でこうして活躍できるのも、小さい頃に当たり前の生活を通じて健康的な心と体を育むことが出来たからだ感謝の気持ちでいっぱいです。私が会計事務所を経営する中で『人様の為に』と情熱をもって仕事ができるのも、この時期に蓄えられたエネルギーが現在を支えているからだと思います。

現在、私の事務所に勤めている志津川高校の後輩がこの度、二十歳を迎えました。これまで色々な場面で同郷の人間に出会い手助けし合う事はあったものの、このような形で後輩の頑張りを見守りながら応援でき、自分の受けた故郷からの恩を次世代に繋げていける喜びと感じているところです。

さて、このエネルギーのおすそ分けというわけではありませんが、私が会長をしている仙台五城ライオンズクラブが、十二月に行うクリスマスパーティーで「五城商店」を開催します。この企画は、私が夢大使として常々どうやって南三陸町をアピールしたらよいか考えている中で思いついたものです。この商店では、南三陸町の物産を取り扱うのですが、私を育んだ自然の一部である海産物や「おすばで」などを味わってもらおう予定です。タコの開口日に学校が休みになった話や、茹でて干したタコが最高の珍味で正月に食べた話などをしながら、現在の私を知る人にも一緒にタイムスリップしてもらおうと思っております。この商店でのお話しはまたいずれさせていただく機会があればと思っておりますので、どうぞ期待下さい。